

第 2 回 記 録 会 競 技 日 程

6 月 7 日 (日)

開門 7 : 1 5 補助員集合 8 : 0 0 競技役員打ち合わせ 8 : 2 0 トラック練習 8 : 3 5 まで

競技に関する説明会 8 : 4 0 ~ 9 : 0 0 (選手はトラックメイン側に集合)

走					跳				投					
時刻	性	種目	組	人数	時刻	性	種目	人数	時刻	性	種目	人数		
9:15	女	1 5 0 0 m	1~2	32										
9:30	男	1 5 0 0 m	1~8	153	9:30	男女	走幅跳	49	9:30	男女	砲丸投	17・6		
10:25	女	4 × 1 0 0 m	1~3	21	9:30	男女	走高跳	9						
10:35	男	4 × 1 0 0 m	1~6	48										
11:00	女	4 0 0 mH	1~2	11					11:15	男女	円盤投	14・10		
11:10	男	4 0 0 mH	1~2	16										
11:20	女	3 0 0 mH	1	2										
11:30	男	3 0 0 mH	1	6										
11:40	女	3 0 0 m	1~5	34										
11:50	男	3 0 0 m	1~6	102										
12:00			7~13											
12:10	女	8 0 0 m	1~4	42	12:15	女	走幅跳	27						
12:30	男	8 0 0 m	1~7	79	12:30	男	走高跳	18						
13:05	女	1 0 0 m	1~6	137										
13:15			7~12											
13:25			13~17											
13:35			1~9											
13:50	男	1 0 0 m	10~17	463										
14:05			18~25											
14:20			26~33											
14:35			34~41											
14:50			42~49											
15:05			50~58											
15:20	女	1 0 0 mH	1	8	14:30	男女	三段跳	15・7	14:00	男女	やり投	20・13		
15:30	女	1 0 0 mYH	1	5										
15:40	男	1 1 0 mH	1	6										
15:50	男	1 1 0 m J H	1~3	21										
16:00	女	4 × 4 0 0 m	1~3	20										
16:20	男	4 × 4 0 0 m	1~7	49										

競 技 終 了 予 定 1 7 : 0 0

競 技 注 意 事 項

1. 招 集 (1) 招集時間(競技開始時刻前)の下記時刻で行う。この時間帯に招集を完了できなかった場合は出場できない。)

	トラック	跳躍	投擲	棒高跳
開始時刻	3 0 分前	5 0 分前	6 0 分前	9 0 分前
完了時刻	2 0 分前	4 0 分前	5 0 分前	8 0 分前

- (2) 競技者は招集開始時刻までに招集所内で待機し、競技服装(アスリートビブス・トラック競技では腰ナンバーカードをつけている状態)になり、競技で使用するシューズのチェックを受ける。

整列点呼後、招集所から競技場所へは、競技者係の誘導により、まとまって移動する。

- (3) 招集の代理は認めない。ただし、同じ時間帯に競技が行われる可能性がある場合には、第 1 種目の招集開始までに「多項目同時届」を招集所に提出すること。なお、第 1 種目は招集を受けなければならないが、提出をした第 2 種目は代理を立てる必要はない。また、第 1 種目の招集時に、第 2 種目のアスリートビブスとスパイクのチェックを必ず受けておくこと。

- (4) リレー競技について

- ① オーダー用紙は、各ラウンドの第 1 組目の招集完了時刻の 1 時間前までに招集所に提出すること。
- ② 招集完了時刻前であっても、一度提出したオーダー用紙の変更・差し替えは認められない。
- ③ 一度オーダー用紙を提出した後の変更は、招集完了時刻までに総務に申し出た上で、大会本部が任命した医務員の判断がない限り認められない。その場合、出場選手の変更のみ認められ、走る順番の変更は認められない。
- ④ オーダーメンバー全員が招集開始時刻までに招集所内で待機し、点呼を受けること。多項目に出場していて、多項目同時出場届の提出が完了している場合は代理の必要はない。

- (5) 止むなく欠場する場合は、招集開始時刻までに招集所に欠場届を必ず提出すること。

2. 競 技

- ・フィールド種目はトップ 8 を行う。
- ・走高跳のバーの上げ方は、男子は 1 m 5 0 から、女子は 1 m 2 0 から各 5 c m 刻みで上げる。
- ・競技運営に支障のない時間帯は、安全に注意してバックストレートでのウォーミングアップをすることができる。
- ・競技場周辺の路上でのウォーミングアップは厳禁とする。
- ・ハードルの練習は、朝の時間帯に限る。※以下はハードル設置案であり、当日の状況によって変更することがある。
1 0 0 mH ・ 1 1 0 mH の練習 → 5 レーン女子ユース・6 レーン女子正規・7 レーン男子ジュニア・8 レーン男子正規
3 0 0 mH の練習 → 3 レーン女子・4 レーン男子
4 0 0 mH の練習 → 5 レーン女子・6 レーン男子
4 × 1 0 0 m バトン練習 → コーナーからバックストレートにかけて 7 ~ 8 レーン

3. 応急手当

- ・けが人等が出た場合には、応急手当は本部で行うが、その後は各校顧問が処置すること。
- ・本部に看護師とトレーナーが待機している。

4. 補 助 員

- ・補助員数 → 参加選手が 9 名以下は 1 名、1 0 ~ 1 9 名は 2 名、2 0 ~ 2 9 名は 3 名、3 0 名以上は 4 名以上とする。
- ・補助員の連絡は大会当日までに HP にアップするので確認しておくこと。

5. 清 掃

- ・ゴミはすべて個人で持ち帰ること。ゴミチェックをして競技場で集めることはしない。
- ・競技終了後、各校で決めた清掃担当者は指示に従って集合すること。

6. そ の 他

- ・トラック内の芝生は競技上やむを得ない場合を除き、原則立ち入り禁止とする。ウォーミングアップ等で使用しないこと。